

讃美歌 109 番「きよしこのよる」

1. きよしこのよる ほしは光り
すくい御子は まぶねの中に
ねむりたもう いとやすく
2. きよしこのよる み告げうけし
まきびとたちは み子のみまえに
ぬかずきぬ かしこみて
3. きよしこのよる み子の笑みに
めぐみのみ代の あしたのひかり
かがやけり ほがらかに

参考Webサイト

・ドイツ語原歌詞(全6節)

https://de.wikipedia.org/wiki/Stille_Nacht,_heilige_Nacht

・英語訳歌詞(全6節)

<https://www.stillnacht.info/en/silent-night/lyrics.asp>

「Silent Night きよしこの夜」

※下記歌詞は『「きよしこの夜」物語』ヴェルナー・トゥースヴァルトナー(著)、大塚 仁子(訳)、アルファベータ、2005/12/1、8-9頁に記載された、作詞者モーア自筆テキストからの訳です。

- 1
静かなる夜、聖なる夜。
みなは眠り、目覚めているのは
睦まじき聖なる二人だけ。
巻き毛の愛くるしい幼子が、
天の静けさにつつまれて眠る、
天の静けさにつつまれて眠る
- 2
静かなる夜、聖なる夜。
神の御子の、ああ、その微笑みは
神々しい口元が愛らしく、
救いのときがきたと告げる。
汝の誕生により、
汝の誕生により
- 3
静かなる夜、聖なる夜。
今宵、この世に平安がもたらされた、
金のように輝く天の高きところより、
全能の神はあふれるほどの慈悲を示された、
イエスが人の姿となって、
イエスが人の姿となって
- 4
静かなる夜、聖なる夜。
今日、全能の神は
慈悲の愛を注ぎ
イエスは兄弟として慈悲深く
世界の民を包み込む、
世界の民を包み込む
- 5
静かなる夜、聖なる夜。
久しく我らは望み続けた、
憤怒より我らを救いたまえ。
遠い昔、我らの父祖の時代から神は
すべての民に思いやりの心を約束した、
すべての民に思いやりの心を約束した
- 6
静かなる夜、聖なる夜。
天使は神を称え
喜びは初めに羊飼いに告げられた、
そちこちで歌声が響く—
救い主が生まれた、
救い主が生まれた